

ID=2005284820 (会議録)
杉本智子;高橋純子. 広げよう!要介護者への口腔ケア 嚥める入れ歯と口腔ケアで介護予防 実践 介護予防のための口腔ケア すぐできる食事介助と口腔ケアのポイント. 日本補綴歯科学会雑誌 2005 ; 49(114 回特別): 50.
ID=2005284819 (会議録)
片山修. 広げよう!要介護者への口腔ケア 嚥める入れ歯と口腔ケアで介護予防 実践 介護予防のための口腔ケア 要介護者の口腔ケア確保に向けた取り組みと成果. 日本補綴歯科学会雑誌 2005 ; 49(114 回特別): 50.
ID=2005284818 (会議録)
石井拓男. 広げよう!要介護者への口腔ケア 嚥める入れ歯と口腔ケアで介護予防 関係者の連携による要介護者への歯科治療・口腔ケアの推進に向けて 歯科治療・口腔ケアの効果とクリニカルパスの応用. 日本補綴歯科学会雑誌 2005 ; 49(114 回特別): 49.
ID=2005284817 (会議録)
野村修一. 広げよう!要介護者への口腔ケア 嚥める入れ歯と口腔ケアで介護予防 関係者の連携による要介護者への歯科治療・口腔ケアの推進に向けて 新潟県における厚生労働科学研究 3 年間の成果 要介護者用クリニカルパス(地域パス)を中心として. 日本補綴歯科学会雑誌 2005 ; 49(114 回特別): 49.
ID=2005283443 (会議録)
水上美樹. 要介護者の歯科治療 要介護者の口腔ケア. 福岡歯科大学学会雑誌 2005 ; 31(4): 224.
ID=2005257755 (会議録)
植田耕一郎. 介護予防における歯科衛生士の役割 今 歯科は正念場です. 日本歯科衛生士会学術雑誌 2005 ; 34(1): 11.
ID=2005243796 (会議録)
松尾敬子. 介護福祉と口腔ケア 歯科衛生士の立場から 介護福祉の中で口腔ケアの目指すもの. 日本歯科医療福祉学会雑誌 2005 ; 10(1): 15-16.

(4) 認知機能低下予防

(a) 原著論文

ID=K914040001<Pre 医中誌> (原著論文)
杉山智子;丸井英二;松村康弘;林邦彦;山本精一郎;須貝佑一. 認知症早期発見を目的とした集団検診の継続意義と検診からの脱落者の追跡調査の有用性. 厚生 の指標 2010 ; 57(10): 40548.

ID=2010308076 (原著論文)
山上徹也;藤田久美;小岩井あさみ;関口尚美;鏑木早苗;梅澤亜紀;米田真一;山口晴保. 地域における認知症発症・進行予防プログラムとしての脳活性化リハビリテーションの有効性. 老年精神医学雑誌 2010 ; 21(8): 893-898.
ID=2010277396 (原著論文)
内田陽子;内田真理子;町田沙紀子. 地域住民ができる認知症予防法の関連因子 介護予防講習会の参加者の自己評価から. 群馬保健 学紀要 2010 ; 30(): 40551.
ID=2010210866 (原著論文)
東本裕美;岩崎弥生;近藤浩子;小宮浩美. 地域在住高齢者のグループ回想法の効果に関する一考察. 日本看護学会論文集: 地域看護 2010 ; (40): 68-70.
ID=2010205448 (原著論文)
木島輝美;林裕子. 地域における特定高齢者に対するタッチエムを用いた認知機能評価の効果の検討. 日本認知症ケ ア学会誌 2010 ; 9(1): 66-72.
ID=2010200302 (原著論文)
工藤久;八重樫裕幸. 認知症予防における学習療法と回想法の効果について 大館市認知症予防モデル事業を通して. 秋田看護福祉大学地域総合研究所研究所報 2010 ; (5): 40581.
ID=2010164037 (原著論文)
栗田主一;佐野ゆり;福本恵. 一地方都市における地域包括支援センターの認知症関連業務の実態 とくに、医療資源との連携 という観点から. 老年精神医学雑誌 2010 ; 21(3): 356-363.
ID=2010067116 (原著論文)
長愛;山田達夫;鐘ヶ江秀樹;浜崎裕子;中島七海;平原一寿. 軽度認知障害者への非薬物的介入効果 Mild Cognitive Impairment Screen(MCIS)による検討. 地域保健 2009 ; 40(12): 64-69.
ID=2009355607 (原著論文)
小松洋平;上城憲司;納戸美佐子;中島龍彦;長住達樹. 介護予防事業に参加した高齢者の日常的活動量 認知機能低下群と健常群と比較. 柳川リハビリ テーション学院・福岡国際医療福祉学院紀要 2009 ; 5(): 40703.
ID=2009354920 (原著論文)
木下ゆかり. 早期に認知症の兆しを発見し対応したことで、独居生活が維持できている事例. 認知症ケア事例 ジャーナル 2009 ; 2(2): 115-122.
ID=2009349702 (原著論文)
村田伸;村田潤;大田尾浩;松永秀俊;大山美智江;豊田謙二. 地域在住高齢者の身体・認知・心理機能に及ぼすウォーキング介入の効果判定 無作為割付け比 較試験. 理学療法科学 2009 ; 24(4): 509-515.
ID=2009283681 (原著論文)
山田実;上原稔章. 易転倒高齢者における短期記憶を含む動作遂行能力. 身体教育医学研究 2009 ; 10(1): 40549.

ID=2009270654 (原著論文)
鈴木祐恵;金川克子. 認知症高齢者訪問看護の質評価指標を用いた訪問看護実践の現状. 石川看護雑誌 2009 ; 60: 41-52.
ID=2009257138 (原著論文)
山崎結城;磯野百合子;福田健一郎;林田博典;小川奈津代;小佐々司. 作業療法士による介護予防事業の効果 長与町認知症予防教室の取り組み. 作業療法ジャーナル 2009 ; 43(6): 602-606.
ID=2009228523 (原著論文)
青木慶司;山口奈津;鈴木順子;藤原恵子;西村一弘;細江学;小林栄二;韓賢一;塩田薫;清水仁;古川潤子; 酒井雅司. 特定高齢者通所型介護予防事業の効果. 東京都医師会雑誌 2009 ; 62(4): 409-414.
ID=2009228336 (原著論文)
村田伸;大山美智江;大田尾浩;村田潤;木村裕子;豊田謙二;津田彰. 在宅高齢者の運動習慣と身体・認知・心理機能との関連. 行動医学研究 2009 ; 15(1): 40552.
ID=2009225324 (原著論文)
土室修. 介護学生の認知症高齢者に対するイメージ. 介護福祉学 2009 ; 16(1): 97-104.
ID=2009172720 (原著論文)
横井和美;国友登久子;草野良子;勅使河原浩美. 住民主体の認知症予防活動をめざした実践的研究 認知症予防活動の継続活動者と非継続活動者 の比較からの支援方法の検討. 人間看護学研究 2009 ; (7): 40804.
ID=2009151686 (原著論文)
村田伸;大山美智江;村田潤;大田尾浩;豊田謙二;小野ミツ. 在宅高齢者における身体・認知・精神心理機能の年代差と性差. 日本在宅ケア学会誌 2009 ; 12(2): 44-51.
ID=2009132340 (原著論文)
緒方啓史;原田悦子;森健治. 在宅ケア情報サービスの継続利用に関わる要因 ユーザを中心とした認知科学的検討. 日本遠隔 医療学会雑誌 2008 ; 4(2): 291-294.
ID=2009074519 (原著論文)
伊集院睦雄;本間昭;川合嘉子;今井幸充;権藤恭之. 軽度アルツハイマー型認知症例に対する MIS(Memory Impairment Screen)の適用可能性. 老年 精神医学雑誌 2008 ; 19(12): 1349-1356.
ID=2008343109 (原著論文)
久野紀子;池野多美子;岸玲子. 北海道鷹栖町および本別町での介護予防訪問による介入研究(2) 認知機能の向上効果の可能性. 北海道農村医学会雑誌 2008 ; 40(1): 26-29.
ID=2008255629 (原著論文)
中村佳奈. 老人会活動に組み込んだ健康体操教室の試み 認知症予防に配慮した体操. 作業療法 2008 ; 27(3): 283-289.
ID=2008200199 (原著論文)

田平隆行;榊原淳;沖英一;田中浩二. 認知症介護予防モデル事業の紹介と成果について. 保健学研究 2008 ; 20(2): 19-24.
ID=2008136792 (原著論文)
板東彩;河野あゆみ;中村裕美子;上田裕子;大瀧貴子. 地域虚弱高齢者のための認知症予防ケアプログラムの試みと評価 試行的研究. 日本地域看護学会誌 2007 ; 9(2): 87-92.
ID=2008046477 (原著論文)
梅本充子;中島朱美;遠藤英俊;津田理恵子. 介護予防に資する地域における回想法の研究. 日本看護福祉学会誌 2007 ; 13(1): 45-57.
ID=2008030761 (原著論文)
中島朱美;梅本充子. 地域在住高齢者の事例からみる回想法への期待 "音"による回想を手がかりとして. 介護福祉学 2007 ; 14(2): 203-212.
ID=2008020120 (原著論文)
長愛;杉村美佳;中野正剛;山田達夫. 認知度チェックテスト(Medical Care 社製)による MCI の早期発見(第一報). 臨牀と研究 2007 ; 84(8): 1152-1160.
ID=2007292593 (原著論文)
木村誠子;片岡万里. 看護学生の老年看護学実習前における認知症高齢者イメージの特性 一般高齢者と認知症高齢者に対するイメージの比較. 高知大学学術研究報告(医学・看護学編) 2007 ; 55(0): 37-43.
ID=2007282085 (原著論文)
朴偉廷;遠藤忠;佐々木心彩;時田学;長嶋紀一. 認知症高齢者を居宅で介護する家族介護者の主観的 QOL に関する研究 "介護に関する話し合いや勉強会"への参加経験や参加に対する意思との関連性について. 厚生指標 2007;54(4): 21-28.
ID=2007221154 (原著論文)
細川淳子;天津栄子;佐藤弘美;伊藤麻美子;松平裕佳;金川克子;藤田茂美. 地域住民を対象とした認知症予防ボランティア育成の成果と今後の課題 認知症予防ボランティア個人の変化から. 石川看護雑誌 2007 ; 40: 25-31.
ID=2007144645 (原著論文)
森本益雄. 認知症に対するパワーリハビリテーションの効果. パワーリハビリテーション 2006 ; (5): 245-248.
ID=2007144570 (原著論文)
山本亮輔;稲村厚志;西川美奈子;岩上広一. 精神・認知 知的障害者 4 名に対するパワーリハの実施報告. パワーリハビリテーション 2006 ; (5): 52-54.
ID=2007133139 (原著論文)
岩佐一;鈴木隆雄;吉田祐子;権珍嬉;吉田英世;金憲経;杉浦美穂;古名丈人. 地域在宅高齢者における認知機能の縦断変化の関連要因 要介護予防のための包括的健診(「お達者健診」)についての研究. 日本老年医学会雑誌 2006 ; 43(6): 773-780.
ID=2007109260 (原著論文)
井出訓;木村靖子;杉田隆介;森伸幸.

地域介護支援センターにおける介護予防事業としての、高齢者記憶トレーニング・プログラム(物忘れ予防教室)のこころみ. 北海道医療大学看護福祉学部紀要 2006 ; (13): 59-63.
ID=2007068032 (原著論文)
佐藤ゆかり;齋藤圭介;原田和宏;香川幸次郎. 認知症の有無別にみた要支援・要介護 1 の在宅高齢者における ADL と移動動作との縦断的な関係. 老年社会科学 2006 ; 28(3): 321-333.
ID=2006304632 (原著論文)
松村菜穂美;高橋勇. 食事中の見守りを含めた個別的介助量と要介護者の認知症・寝たきり度との関連性 認知症デイケアにおける秒単位の介助量測定から介助量の定量化へ. 病院管理 2006 ; 43(2): 91-102.
ID=2005262031 (原著論文)
藤城弘樹;梅垣宏行;鈴木裕介;中村了;平川仁尚;井口昭久. 名古屋市保健所における痴呆介護予防事業参加者の意識調査. 日本老年医学会雑誌 2005 ; 42(3): 340-345.
ID=2005230801 (原著論文)
杉原百合子;山田裕子;武地一. 一般高齢者がもつアルツハイマー型認知症についての知識量と関連要因の検討. 日本認知症ケア学会誌 2005 ; 4(1): 40802.

(b) 学会発表抄録

ID=K916120527<Pre 医中誌> (会議録)
谷口幸一;安永明智. 在宅一般高齢者の認知機能と機能的体力に関する年齢的变化. 日本心理学会大会発表論文集 2010 ; 00: 40587.
ID=2011009886 (会議録)
福田敏秀;浦上克哉. 要支援高齢者の在宅生活に対する介護予防サービスとトリゴネコーヒの効果の検討 認知症介入評価プログラム(TDAS)を用いて. 日本認知症ケア学会誌 2010 ; 9(2): 372.
ID=2011009885 (会議録)
高橋清子;柏谷里美;松本敬子;山本要子. 「地域型認知症予防プログラム」を参考にした介護予防活動のとりくみ A 健康教室に応用して. 日本認知症ケア学会誌 2010 ; 9(2): 372.
ID=2011009796 (会議録)
梅本充子;小林田鶴子;野崎玲子;長澤久美子. 地域高齢者に対する介護予防のための音を素材とする回想法の効果 音地図の作製を試みて. 日本認知症ケア学会誌 2010 ; 9(2): 327.
ID=2011009795 (会議録)
木村大介;竹田徳則;太田崇. 一般高齢者施策「憩いのサロン」運営ボランティアにおける 2 年後の認知機能の変化. 日本認知症ケア学会誌 2010 ; 9(2): 327.

ID=2011009720 (会議録)
真田育依;村木敏明;尹之恩;尹智暎;角田憲治;辻大士;三ツ石泰大;大藏倫博. 地域在住高齢者のスクエアステップエクササイズを用いた認知症予防教室に関する検討 特定高齢者と一般高齢者の抑うつと自己効力感へ焦点化して. 日本認知症ケア学会誌 2010 ; 9(2): 289.
ID=2010302237 (会議録)
佐久間尚子;大神優子;呉田陽一;藤原佳典;新開省二;本間昭. 日本版 RBMT の「物語の記憶」検査による健常高齢者の記憶機能と認知機能 シニアボランティア研究の3年間の追跡より. 日本神経心理学会総会プログラム・予稿集 2010 ; 00: 150.
ID=2010269963 (会議録)
大町弥生;平木尚美. 認知症に関する知識と認知症予防への期待 老人クラブ活動への参加者に対しての調査から. 日本看護福祉学会全国学術大会抄録集 2010 ; 00: 53.
ID=2010269962 (会議録)
平木尚美;大町弥生. 老人クラブ活動の参加者の認知症に対する関心と不安. 日本看護福祉学会全国学術大会抄録集 2010 ; 00: 52.
ID=2010234428 (会議録)
山口友紀;谷ひと美;荻原典子. 認知症通所サービスにおける認知症進行防止のための取り組み. いばらき医療福祉研究集会記録集 2010 ; 00: 69.
ID=2010130134 (会議録)
大藏倫博;尹智暎;鴻田良枝;角田憲治;辻大士;重松良祐;中垣内真樹. 3ヵ月間のスクエアステップ教室が高齢者の認知機能と体力に与える影響. 体力科学 2009 ; 58(6): 963.
ID=2010129554 (会議録)
中西礼;重松良祐. 運動教室による介入が高齢者の注意機能に及ぼす効果. 体力科学 2009 ; 58(6): 661.
ID=2010101875 (会議録)
岡浩一郎. 生活習慣を改善する方法としての認知行動療法 生活機能が低下した高齢者に対する介護予防プログラムへの認知行動療法の応用. 日本認知療法学会・日本行動療法学会プログラム&抄録・発表論文集 2009 ; 00: 111.
ID=2010089923 (会議録)
杉山美香;野中久美子;宮前史子;矢富直美. 介護予防特定高齢者施策における認知症予防事業のプログラム開発. 東京都福祉保健医療学会誌 2008 ; 0(0): 255-256.
ID=2010062440 (会議録)
山上徹也;藤田久美;小岩井あさみ;関口尚美;鏑木早苗;梅澤亜紀;米田真一;橋本省三;山口晴保. 在宅生活中の健常から軽度認知症高齢者に対する脳活性化リハビリテーションの有効性 専門職と介護予防サポーターが協力して実施した取り組み. 日本認知症ケア学会誌 2009 ; 8(2): 294.
ID=2010062293 (会議録)
杉山美香;宮前史子;宇良千秋;矢富直美. 短縮版地域型認知症予防プログラムの開発と実施の試み 行動変容と意識の側面からの検討. 日

本認知症ケア学会誌 2009 ; 8(2): 220.
ID=2010062287 (会議録)
尹智暎;大藏倫博;相原育依;村木敏明. 特定高齢者と一般高齢者の認知機能と体力との関連性に関する検討. 日本認知症ケア学会誌 2009 ; 8(2): 217.
ID=2010062275 (会議録)
小林彰;臼井啓介;與那さやか;宇良梨枝子;中村ルリ子;宮城久美子;金城恵子;大嶺伸吾. 特定高齢者における認知症予防プログラムの取り組み(その 2). 日本認知症ケア学会誌 2009 ; 8(2): 211.
ID=2010062274 (会議録)
臼井啓介;小林彰;與那さやか;宇良梨枝子;中村ルリ子;宮城久美子;金城恵子;大嶺伸吾. 特定高齢者における認知症予防プログラムの取り組み(その 1). 日本認知症ケア学会誌 2009 ; 8(2): 211.
ID=2010062243 (会議録)
鈴木節子;北川真澄. 地域住民と共に支えた認知症高齢者夫婦への支援 住み慣れた地域で生活するために. 日本認知症ケア学会誌 2009 ; 8(2): 195.
ID=2010048791 (会議録)
宮下陽江;田高悦子;立浦紀代子;金川克子;天津栄子;松平裕佳;酒井郁子;成田香織. 農村部における介護予防講座の評価(第 2 報) 認知機能及び物忘れ不安への効果の検討. 日本公衆衛生学会総会抄録集 2009 ; 00: 483.
ID=2009338201 (会議録)
栗田主一;橋本衛;池田学. 認知症疾患医療センターに期待される精神科医の役割. 精神神経学雑誌 2009 ; (0): S-275.
ID=2009333901 (会議録)
矢富直美;杉山美香;宇良千秋;本間昭. 3 年間の認知症予防プログラムの効果. 老年精神医学雑誌 2009 ; 20(0): 172.
ID=2009282677 (会議録)
田平隆行;中村剛;前園健之;西村洋子;井口茂. 認知症等介護予防事業における事業形態の相違と認知機能との関係 特定高齢者事業と一般高齢者と特定高齢者との合同事業の比較. 日本作業療法学会抄録集 2009 ; 00: H1-11-6.
ID=2009282537 (会議録)
後藤美奈子;佐藤利夫;中村充雄;浅野友佳子;中村真理子. 高齢者の身体・認知機能に関する長期的調査への取り組み(第 2 報). 日本作業療法学会抄録集 2009 ; 00: F5-1-2.
ID=2009282511 (会議録)
相原育依;村木敏明;大藏倫博;尹智暎;鴻田良枝. 新転倒・認知症予防教室プログラムにおける在宅高齢参加者の性格と自己効力感に関する検討. 日本作業療法学会抄録集 2009 ; 00: F3-11-4.
ID=2009282196 (会議録)
小松洋平;長住達樹;上城憲司;浅野雅子;青山宏. 市町村が実施する介護予防事業参加者の日常活動量の検証 加齢関連認知低下群と認知機能健常群の比較. 日本作業療法学会抄録集 2009 ; 00: C1-11-4.

ID=2009281767 (会議録)
中村剛;岡本康宏;前園健之;田中浩二;田平隆行. 「うつ・閉じこもり・認知症介護予防事業」への作業療法士の介入 長崎市の通所型特定高齢者 施策における成果と課題. 日本作業療法学会抄録集 2008 ; 00: P364.
ID=2009281752 (会議録)
後藤美奈子;佐藤利夫;後藤葉子;中村充雄;中村真理子. 高齢者の身体・認知機能に関する長期的調査への取り組み. 日本作業療法学会抄録集 2008 ; 00: P349.
ID=2009279662 (会議録)
矢富直美;杉山美香;宇良千秋;本間昭. 3年間の認知症予防プログラムの効果. 日本老年医学会雑誌 2009 ; 46(0): 114.
ID=2009261235 (会議録)
田平隆行;中村剛;岡本康弘;前園健之;田中浩二. 通所型特定高齢者施策「うつ・閉じこもり・認知症介護予防事業」の成果と課題. 日本作業療法 研究学会雑誌 2009 ; 12(1): 40.
ID=2009257430 (会議録)
杉山美香;矢富直美;野中久美子. 特定高齢者施策における認知症予防プログラム参加者の出席率と辞退理由 セルフ・エフィカシ ーからの検討. 老年社会科学 2009 ; 31(2): 237.
ID=2009108114 (会議録)
上松志乃;永沢文子;新開省二;小宇佐陽子;谷口優. 地域包括支援センターを拠点とした認知症予防教室 ねらい、成果および今後の課題. 日本公衆 衛生学会総会抄録集 2008 ; 00: 520.
ID=2009107349 (会議録)
佐久間尚子;呉田陽一;伏見貴夫;藤原佳典;大場宏美;小宇佐陽子;西真理子;李相侖;渡辺直紀;矢島さ とる;石井賢二;内田勇人;新開省二. 世代間交流型ヘルスプロモーション研究 REPRINTS-2 記憶の自己評価と認知検査成績. 日本公 衆衛生学会総会抄録集 2008 ; 00: 311.
ID=2009060618 (会議録)
小林幹児;澤田乃基. 介護予防事業における回想療法の理論と実際 地域包括支援センターにおける認知症予防事業へ の提言と試み. 日本心理学会大会発表論文集 2008 ; 00: 1424.
ID=2009006018 (会議録)
伊藤真知子;松井洋子;河合利衣;青山留美子;塚田圭子;岡田ひろみ;早川富博;土田満. 介護予防事業における"パズル式あかね積木"の有用性について. 日本農村医学会雑誌 2008 ; 57(3): 425.
ID=2008360673 (会議録)
酒井郁子;田高悦子;金川克子;佐藤弘美;天津栄子;松平裕佳;田中奈津子;国井由生子;前田充代. 認知機能に着目した介護予防ハイリスクアプローチ開発(第 3 報) 日記法によるセルフリフレク ションの有効性. 日本看護科学学会学術集会講演集 2007 ; 00: 402.
ID=2008360672 (会議録)
田高悦子;金川克子;佐藤弘美;天津栄子;酒井郁子;松平裕佳;田中奈津子;国井由生子;前田充代. 認知機能に着目した介護予防ハイリスクアプローチ開発(第 2 報) 軽度認知機能障害者の前頭葉

機能への有効性. 日本看護科学学会学術集会講演集 2007 ; 00: 402.
ID=2008360671 (会議録)
金川克子;田高悦子;佐藤弘美;天津栄子;酒井郁子;松平裕佳;田中奈津子;国井由生子;前田充代. 認知機能に着目した介護予防ハイリスクアプローチ開発(第 1 報) 軽度認知機能障害者への有効性. 日本看護科学学会学術集会講演集 2007 ; 00: 401.
ID=2008360329 (会議録)
舟山恵美;長谷川直人;佐藤富美子;佐藤和佳子. 新予防給付対象高齢者の生活機能の分析(第 2 報) 軽度認知症高齢者の ADL・IADL の特徴. 日本看護科学学会学術集会講演集 2007 ; 00: 228.
ID=2008349966 (会議録)
東家公則. 認知症地域支援体制構築等推進事業の概要. 認知症予防研究 2008 ; 12(1): 33-39.
ID=2008337068 (会議録)
宇良千秋;宮前史子;野中久美子;矢富直美;本間昭. 地域型認知症予防プログラムの東京都内における実施状況と課題. 日本認知症ケア学会誌 2008 ; 7(2): 366.
ID=2008337067 (会議録)
矢富直美;杉山美香;野中久美子. 特定高齢者における認知症予防事業のプロセスと効果に関する研究(1) 基本チェックリストと認知機能との関係の検討. 日本認知症ケア学会誌 2008 ; 7(2): 365.
ID=2008337057 (会議録)
杉山美香;野中久美子;矢富直美. 特定高齢者における認知症予防事業のプロセスと効果に関する研究(3) アンケート結果からみた行動習慣の変化について. 日本認知症ケア学会誌 2008 ; 7(2): 355.
ID=2008337054 (会議録)
矢吹知之;加藤伸司;阿部哲也;吉川悠貴. 高齢者の主体的な認知症・介護予防活動への参加特性 予防プログラム・アクティビティ開発ツール試案作成プロセスと 4 地域における特性比較. 日本認知症ケア学会誌 2008 ; 7(2): 352.
ID=2008337033 (会議録)
市橋芳則;遠藤英俊;来島修志;桑野康一. 地域回想法の導入シミュレーション 認知症ケア・介護予防と社会的・文化的資源保護の選択と連携. 日本認知症ケア学会誌 2008 ; 7(2): 331.
ID=2008328502 (会議録)
杉山美香;矢富直美. 地域型認知症予防プログラムがプログラム参加者の知的行動習慣に与える効果の検討. 老年社会科学 2008 ; 30(2): 360.
ID=2008328469 (会議録)
佐久間尚子;呉田陽一;伏見貴夫;藤原佳典;大場宏美;小宇佐陽子;西真理子;李相侖;渡辺直紀;深谷太郎;吉田裕人;矢島さとる;石井賢二;内田勇人;新開省二. 世代間交流型ヘルスプロモーションプログラム"REPRINTS" 認知機能評価の 4 年目の報告. 老年社会科学 2008 ; 30(2): 327.
ID=2008328414 (会議録)
矢吹知之;加藤伸司;阿部哲也;吉川悠貴.

認知症および介護予防活動を支援する意欲に影響を及ぼす要因 加齢と健康に関する縦断調査 (大島 study)の取り組みから. 老年社会科学 2008 ; 30(2): 271.
ID=2008222593 (会議録)
矢野秀典;兵頭甲子太郎;風間眞理;糸井志津乃;林美奈子;堤千鶴子;會田玉美;山内千鶴子;藤谷哲. 医療系大学生の健康増進活動、介護予防活動に関する知識・意識と生活. 理学療法学 2008 ; 35(0): 895.
ID=2008177298 (会議録)
池野多美子;久野紀子;岸玲子. 作業バランス自己診断を利用した訪問の効果 北海道農村部 2 地域での介護予防訪問による介入研究. 日本衛生学雑誌 2008 ; 63(2): 422.
ID=2008177297 (会議録)
久野紀子;池野多美子;岸玲子. 認知症ハイリスク者に対する作業バランス自己診断の効果 北海道農村部 2 地域での介護予防訪問による介入研究(2). 日本衛生学雑誌 2008 ; 63(2): 421.
ID=2008157283 (会議録)
高橋智;工藤雅子;高橋純子;米澤久司;寺山靖夫. スクリーニングシートを利用した認知症介護予防対象者スクリーニングの取り組み. 臨床神経学 2007 ; 47(12): 40825.
ID=2008148217 (会議録)
秋田満香;中村信義;中澤好章;塩沢伸一郎. 介護予防事業(地域デイサービス)参加者の身体・精神機能(第 2 報) おたっしや 21 は効果指標となり得るか. 日本作業療法学会抄録集 2006 ; 00: P467.
ID=2008124709 (会議録)
岡本康宏;中村和也;田平隆行;榊原淳;田中浩二. 「うつ・閉じこもり・認知症介護予防事業」への作業療法士の参画. 日本作業療法学会抄録集 2007 ; 00: P248.
ID=2008124702 (会議録)
田平隆行;榊原淳;沖英一;田中浩二;宮寺淳子. 認知症介護予防モデル事業における作業療法の介入研究 長崎市における通所型特定高齢者施策への作業療法士の参画に向けて. 日本作業療法学会抄録集 2007 ; 00: P241.
ID=2008124572 (会議録)
池田望;中村眞理子;古名丈人;小島悟;澤田雄二. 介護予防に関する北海道民の意識および実態調査 認知症予防の視点から. 日本作業療法学会抄録集 2007 ; 00: P111.
ID=2008100625 (会議録)
小池和子;永田博司;飯野利明;池田一夫;倉科周介. 自立不全の総合的制御 地域介護量の圧縮を目指して(第 12 報) 地域における認知症の全体像. 日本公衆衛生学会総会抄録集 2007 ; 00: 540.
ID=2008100566 (会議録)
村田伸;大山美智江;大田尾浩;村田潤;豊田謙二. 前期・後期高齢者の運動習慣が身体・認知・心理機能に及ぼす影響. 日本公衆衛生学会総会抄録集 2007 ; 00: 524.

ID=2008100544 (会議録)
氏家玉枝;横江寿美子;清野昌子;練生川恵子;操幸江;加藤久江;鎌田由貴子;宍戸幸江. 地域づくりを基盤とした認知症予防事業 介護予防、ポピュレーションアプローチ. 日本公衆衛生学会総会抄録集 2007 ; 00: 518-519.
ID=2008100432 (会議録)
島村利枝;河合久代;宮永和夫. 群馬県もの忘れ検診結果と基本チェックリスト(認知症項目)との相関についての検討. 日本公衆衛生学会総会抄録集 2007 ; 00: 489-490.
ID=2008100415 (会議録)
久野紀子;池野多美子;岸玲子. 介護予防訪問の介入研究(2) 認知症発症遅延アプローチとしての可能性. 日本公衆衛生学会総会抄録集 2007 ; 00: 485.
ID=2008084451 (会議録)
西村一将;高津匡樹;大井孝;菊池雅彦;玉澤佳純;服部佳功;坪井明人;佐藤智昭;岩松正明;伊藤進太郎; 小牧健一郎;土谷昌広;山口哲史;大森芳;辻一郎;渡辺誠. 地域高齢者における口腔状態と精神機能の縦断的検討. 老年歯科医学 2007 ; 22(2): 146-147.
ID=2008063069 (会議録)
Akira Homma. Clinical aspects of Alzheimer's disease: Current status and issues to have to be solved. Journal of Pharmacological Sciences 2007 ; 103(0): 19.
ID=2008021723 (会議録)
伊集院睦雄;本間昭;権藤恭之. The 7 Minute Screen を用いた軽度 Alzheimer 病の鑑別. 日本心理学会大会発表論文集 2007 ; 00: 272.
ID=2008014183 (会議録)
本間萌;野村豊子;狩野徹. 地域住民による回想法テーマ集作成の実際と意義. 日本認知症ケア学会誌 2007 ; 6(2): 410.
ID=2008014181 (会議録)
平野憲子;村上直子;千葉久美子. 元気高齢者のグループ回想法のつどいに対する事後評価 参加者の全員面接をとおして. 日本認知症ケア学会誌 2007 ; 6(2): 408.
ID=2008014176 (会議録)
安達美由紀;山本要子;楠野幸代. 特定施設入居者生活介護サービス事業所における介護予防サービスの実践と課題. 日本認知症ケア学会誌 2007 ; 6(2): 403.
ID=2008014165 (会議録)
梅本充子;遠藤英俊;津田理恵子;大林優子;山本理恵. 地域回想法による認知症・うつ予防と QOL 向上への効果検証. 日本認知症ケア学会誌 2007 ; 6(2): 392.
ID=2008014164 (会議録)
高間寿恭;桑野康一;遠藤英俊;市橋芳則;宮本典子;小島恵美;岩崎知恵子;武士祐介. VR(ヴァーチャルリアリティ)回想法ツールの開発と検証 介護予防プログラム「地域回想法」の新たな取り組み. 日本認知症ケア学会誌 2007 ; 6(2): 391.

ID=2008014110 (会議録)
内記久美子;佐竹美紀;斯波純子;丸山英行;菅野正樹;海老原野枝;旭俊臣. 松戸市における軽度認知障害の実態調査と予防について 都市型住宅地での高齢化の進行に伴う 認知症急増への予防対応. 日本認知症ケア学会誌 2007 ; 6(2): 335.
ID=2008014042 (会議録)
矢富直美;杉山美香;野中久美子;宮前史子. 特定高齢者を対象とした認知症予防プログラムのプロセスと効果について(3) 認知機能と歩行 機能における結果評価の検討. 日本認知症ケア学会誌 2007 ; 6(2): 267.
ID=2008014041 (会議録)
杉山美香;矢富直美;野中久美子;宮前史子. 特定高齢者を対象とした認知症予防プログラムのプロセスと効果について(2) 活動開始時と終 了時のアンケート結果からみた影響評価. 日本認知症ケア学会誌 2007 ; 6(2): 266.
ID=2008014040 (会議録)
野中久美子;杉山美香;宮前史子;矢富直美. 特定高齢者を対象とした認知症予防プログラムのプロセスと効果について(1) ソーシャルマー ケティングの視点からのプロセス評価. 日本認知症ケア学会誌 2007 ; 6(2): 265.
ID=2008014039 (会議録)
多賀努;宇良千秋;矢富直美. 認知症予防の地域づくりの担い手育成の手がかりについて A 区認知症予防事業の講座参加者の 意見・感想等の定量分析. 日本認知症ケア学会誌 2007 ; 6(2): 264.
ID=2008014038 (会議録)
宇良千秋;宮前史子;野中久美子;多賀努;矢富直美;本間昭. 地域型認知症予防プログラムの東京都における展開 認知症予防対策室の実践より. 日本認知症 ケア学会誌 2007 ; 6(2): 263.
ID=2008014027 (会議録)
熊木こずえ. グループ活動の場所の確保についての調査報告 活動場所探しから社会資源の掘り起こしと地域 づくりを目指して. 日本認知症ケア学会誌 2007 ; 6(2): 252.
ID=2007342161 (会議録)
佐久間尚子;伏見貴夫;呉田陽一;伊集院睦雄;辰巳格. 健常高齢者の認知機能の加齢変化 シニアボランティア研究のベースラインデータより. 日本神 経心理学会総会プログラム・予稿集 2007 ; 00: 151.
ID=2007318192 (会議録)
遠藤英俊. 介護予防の老年医学:介護予防の現状 介護予防と認知症. 日本老年医学会雑誌 2007 ; 44(0): 16.
ID=2007278400 (会議録)
國武裕;山田茂人;立石哲也;渡邊至. 一般高齢者の老化に関する長期縦断疫学研究 海馬前角萎縮と知的機能の経時変化. 神経化学 2006 ; 45(40577): 397.
ID=2007273737 (会議録)
佐久間尚子;呉田陽一;伏見貴夫;藤原佳典;李相侖;大場宏美;西真理子;渡辺直紀;小宇佐陽子;深谷太 郎;吉田裕人;石井賢二;内田勇人;新開省二. 世代間交流型社会貢献プログラム"REPRINTS"3年目の報告(2) 認知機能への影響. 老年社会科

学 2007 ; 29(2): 265.
ID=2007273705 (会議録)
野中久美子;矢富直美;杉山美香;宮前史子. 特定高齢者向け認知症予防事業による介護予防制度の妥当性の検討 ―自治体の地域支援事業特定高齢者施策によるケーススタディー. 老年社会科学 2007 ; 29(2): 232.
ID=2007273668 (会議録)
杉山美香;矢富直美. 地域型認知症予防プログラムの効果評価を目的とした地域在住の高齢者の生活行動尺度の作成. 老年社会科学 2007 ; 29(2): 195.
ID=2007273632 (会議録)
井出訓. 高齢者支援と介護保険 介護予防活動としての「物忘れ予防教室」の実践から高齢者支援を考える. 老年社会科学 2007 ; 29(2): 155.
ID=2007168434 (会議録)
森光;松本尚代;渡邊喜代子;海老原英子;奥山順美;中嶋伸子. 認知症における予防からケアまでのしくみづくり 認知症になっても安心して住み続けられるまちづくりへの取り組み. 東京都福祉保健医療学会誌 2005 ; 00: 388-389.
ID=2007152016 (会議録)
久野紀子;池野多美子;吉岡英治;岸玲子. 「作業バランス自己診断」の認知症前段階を対象とする予防プログラムとしての可能性の検討 介護予防訪問プロジェクト(2). 日本衛生学雑誌 2007 ; 62(2): 526.
ID=2007092901 (会議録)
門田憲亮;早川和生;蔡陽平;尾ノ井美由紀;菊池宏幸. 高年齢双生児 2,500 組の長期縦断疫学調査から見た認知機能低下と生活環境. 日本公衆衛生学会総会抄録集 2006 ; 00: 768.
ID=2007050370 (会議録)
糟谷昌志. 地域における認知症の早期発見と予防 CDR 判定の重要性 CDR0.5 における薬物介入の経済評価の重要性. Health Sciences 2006 ; 22(4): 489.
ID=2007041543 (会議録)
佐久間尚子;呉田陽一;伏見貴夫;伊集院睦雄;辰巳格;藤原佳典;西真理子;李相侖;渡辺直紀;井上かず子;吉田裕人;石井賢二;内田勇人;新開省二. 高齢者のボランティア活動と認知機能 世代間交流型社会貢献プログラム"REPRINTS"より. 老年社会科学 2006 ; 28(2): 266.
ID=2006045292 (会議録)
工藤夕貴;石崎淳一;野村豊子. 地域在住の一般高齢者へのグループ回想法(その 2) バウムテストを指標とした効果の検討. 老年社会科学 2005 ; 27(2): 236.
ID=2006045291 (会議録)
野村豊子;渡邊房代;工藤夕貴. 地域在住の一般高齢者へのグループ回想法(その 1) 思い出パートナーカレッジの実際と効果. 老年社会科学 2005 ; 27(2): 235.

ID=2006045266 (会議録)
伊藤麻里子;藤井慶子;安原耕一郎;工藤夕貴;照井孫久;野村豊子. 通所介護におけるプールと併用した回想法の応用 対人交流の変化を基にした検討. 老年社会科学 2005 ; 27(2): 209.
ID=2005248556 (会議録)
藤城弘樹;山本さやか;梅垣宏行;鈴木裕介;井口昭久. 痴呆予防教室において実施した Clock drawing test の結果の特徴について. 日本老年医学会雑誌 2005 ; 42(0): 128.
ID=2005248488 (会議録)
山田思鶴;浜達哉;林秀生;西谷弘美;秋下雅弘;大内尉義;神崎恒一;鳥羽研二. 地域在住健常高齢者の認知機能,運動機能に対する運動教室の効果. 日本老年医学会雑誌 2005 ; 42(0): 111.
ID=2005220913 (会議録)
小池奈緒美;竹田徳則. ラジオ体操を用いた痴呆性高齢者の転倒予防の試み. 作業療法 2005 ; 24(0): 158.

(5) 閉じこもり予防

(a) 原著論文

ID=2010320459 (原著論文)
山崎幸子;藺牟田洋美;鈴木理恵子;安村誠司. 閉じこもり高齢者に対する心理的介入プログラムの長期的効果 新規要介護発生および生命予後との関連. 応用老年学 2010 ; 4(1): 31-39.
ID=2010320402 (原著論文)
原田和宏;島田裕之;Patricia Sawyer;浅川康吉;二瓶健司;金谷さとみ;古名丈人;石崎達郎;安村誠司. 介護予防事業に参加した地域高齢者における生活空間(life-space)と点数化評価の妥当性の検討. 日本公衆衛生雑誌 2010 ; 57(7): 526-537.
ID=2010309915 (原著論文)
森下路子;高村昇;田中美咲;田中麻美. 被爆高齢者の身体活動習慣、外出傾向と QOL について. 広島医学 2010 ; 63(4): 286-288.
ID=2010306311 (原著論文)
妹尾弘幸;岡浩一郎;西川亜由. デイサービス利用者における在宅での活動量低下に関連する要因. 応用老年学 2008;2(1): 59-65.
ID=2010301722 (原著論文)
山崎幸子;藺牟田洋美;橋本美芽;野村忍;安村誠司. 地域高齢者の外出に対する自己効力感尺度の開発. 日本公衆衛生雑誌 2010 ; 57(6): 439-447.
ID=2010216393 (原著論文)
青木慶司;山口奈津;鈴木順子;西村一弘;藤原恵子;小林栄二;細江学;韓賢一;塩田薫;清水仁;水野朝敏; 酒井雅司. 歩数計を利用した特定高齢者の歩行状況についての報告. 東京都医師会雑誌 2010 ; 63(4): 484-486.

ID=2010210869 (原著論文)
山根俊恵;齊田菜穂子;東玲子. 地域在住高齢者の閉じこもり状態への介入プログラムの検討. 日本看護学会論文集: 地域看護 2010 ; (40): 77-79.
ID=2010195362 (原著論文)
石橋裕;山田孝;小林法一;谷村厚子;川又寛徳. 閉じこもりになった高齢者の作業の特徴 最近 10 年間の文献レビューより. 作業行動研究 2010 ; 13(4): 232-240.
ID=2010192057 (原著論文)
山崎幸子;安村誠司;後藤あや;佐々木瞳;大久保一郎;大野裕;大原里子;大淵修一;杉山みち子;鈴木隆雄;本間昭;曾根稔雅;辻一郎. 閉じこもり改善の関連要因の検討 介護予防継続的評価分析支援事業より. 老年社会科学 2010 ; 32(1): 23-32.
ID=2010188412 (原著論文)
小河育恵;高山成子. 高齢者の通所サービス継続利用する要因. 日本看護福祉学会誌 2010 ; 15(2): 177-186.
ID=2010146299 (原著論文)
斉藤みゆき;大越扶貴;柳本政浩;北條蓮英;氏家靖浩. 豪雪地帯における冬の介護予防を考える. 福井県衛生環境研究センター年報 2008 ; 60: 88-91.
ID=2010117153 (原著論文)
島田裕之;牧迫飛雄馬;鈴川芽久美;古名丈人;鈴木隆雄. 地域在住高齢者の生活空間の拡大に影響を与える要因 構造方程式モデリングによる検討. 理学療法学 2009 ; 36(7): 370-376.
ID=2009333744 (原著論文)
小笠原京子;熊谷教. 閉じこもりを予防する個別支援(第 1 報). 飯田女子短期大学紀要 2008 ; 250: 35-47.
ID=2009124480 (原著論文)
伊藤常久;芳賀博;植木章三;島貫秀樹;本田春彦;河西敏幸;高戸仁郎;坂本誠;後藤あや;安村誠司. 高齢者ボランティアを活用した地域介入研究における転倒・閉じこもり予防の効果. 福島医学雑誌 2008 ; 58(4): 257-266.
ID=2008161951 (原著論文)
齋藤美華;下山田鮎美;瀬川香子;芳賀博. 農村積雪地域において閉じこもり予防事業を展開する保健師の行為およびその意味づけ. 東北大学医学部保健学科紀要 2008 ; 17(1): 49-58.
ID=2007273478 (原著論文)
平井寛;近藤克則. 高齢者の「閉じこもり」に関する文献学的研究 研究動向と定義・コホート研究の検討. 日本公衆衛生雑誌 2007 ; 54(5): 293-303.
ID=2007134882 (原著論文)
徳永崇. 介護予防 閉じこもりに対するパワーリハビリテーションの効果 1 年半を経過した 1 症例. パワーリハビリテーション 2005 ; (4): 45-46.

ID=2006254393 (原著論文)
斎藤氏;李賢情;甲斐一郎. 高齢転居者に対する社会的孤立予防プログラムの実施とその評価の試み. 日本公衆衛生雑誌 2006 ; 53(5): 338-346.
ID=2006150617 (原著論文)
征矢野あや子;岡田佳澄;横井佳代;岡田真平;上岡洋晴;武藤芳照. 生きがい型介護予防支援事業利用者の移動能力,転倒恐怖と外出状況. 身体教育医学研究 2005 ; 6(1): 49-55.
ID=2006067607 (原著論文)
横山博子;芳賀博;安村誠司;藺牟田洋美;植木章三;島貫秀樹;伊藤常久. 外出頻度の低い「閉じこもり」高齢者の特徴に関する研究 自立度の差に着目して. 老年社会科学 2005 ; 26(4): 424-437.
ID=2006029194 (原著論文)
新井通子. 「老人福祉センターおよびデイサービスセンターを利用する高齢者の余暇時間の過ごし方」に関する調査 「介護予防」の方法についての一考察. 介護福祉学 2005 ; 12(1): 163-169.
ID=2005275287 (原著論文)
新開省二;藤田幸司;藤原佳典;熊谷修;天野秀紀;吉田裕人;寶貴旺;渡辺修一郎. 地域高齢者における"タイプ別"閉じこもりの出現頻度とその特徴. 日本公衆衛生雑誌 2005 ; 52(6): 443-455.
ID=2005204654 (原著論文)
多田敏子;橋本文子;松下恭子;谷岡哲也;永峰勲;山下留理子;川野公江. 山間地域の在宅高齢者の外出状況の実態. 日本看護福祉学会誌 2005 ; 10(2): 86-94.

(b) 学会発表抄録

ID=2010256856 (会議録)
浜崎優子;森本茂人;中村幸志;若林久美子;森河裕子;福岡和美;中川秀昭. 自立高齢者の閉じこもりの頻度及びその特徴 特定高齢者把握事業として行ったU町の全数調査結果分析. 老年社会科学 2010 ; 32(2): 253.
ID=2010256801 (会議録)
西真理子;吉田裕人;深谷太郎;藤原佳典;天野秀紀;土屋由美子;新開省二. 孤立感のある在宅高齢者の特徴 介護予防健診受診者を対象とした検討. 老年社会科学 2010 ; 32(2): 197.
ID=2010048815 (会議録)
西真理子;藤原佳典;小林信子;高橋真奈美;河北朋子;深谷太郎;小宇佐陽子;新開省二. 既存の体操グループのネットワークを活用した孤立予防策の試み 1年目の報告. 日本公衆衛生学会総会抄録集 2009 ; 68回0: 489.
ID=2010048789 (会議録)
山崎幸子;佐々木瞳;安村誠司;大久保一郎;大原里子;大淵修一;杉山みち子;鈴木隆雄;辻一郎. 閉じこもり改善の関連要因の検討 介護予防継続的評価分析支援事業より. 日本公衆衛生学会総会抄録集 2009 ; 68回0: 483.

ID=2010047977 (会議録)
原田和宏;萩原章由;島田裕之;古名丈人;浅川康吉;二瓶健司;加藤めぐ美;金谷さとみ;石崎達郎;安村誠司. 地域高齢者の外出行動に着目した介護予防に対する指導者の意識変化 無作為化比較試験. 日本公衆衛生学会総会抄録集 2009 ; 68 回(): 218.
ID=2009281767 (会議録)
中村剛;岡本康宏;前園健之;田中浩二;田平隆行. 「うつ・閉じこもり・認知症介護予防事業」への作業療法士の介入 長崎市の通所型特定高齢者施策における成果と課題. 日本作業療法学会抄録集 2008 ; 42 回(): P364.
ID=2009261235 (会議録)
田平隆行;中村剛;岡本康弘;前園健之;田中浩二. 通所型特定高齢者施策「うつ・閉じこもり・認知症介護予防事業」の成果と課題. 日本作業療法研究学会雑誌 2009 ; 12(1): 40.
ID=2009257387 (会議録)
斉藤雅茂;藤原佳典;小林江里香;深谷太郎;西真理子;東内京一;清水将周;新開省二. 首都圏ベッドタウンにおける高齢者の社会的孤立(その 1) 世帯構成別にみた孤立者の発現率と基本的特徴. 老年社会科学 2009 ; 31(2): 194.
ID=2009257378 (会議録)
西真理子;藤原佳典;深谷太郎;小林江里香;斉藤雅茂;小宇佐陽子;小林信子;高橋真奈美;河北朋子;新開省二. 定期的な社会活動を継続する高齢者の孤立感に関連する要因 地域密着型の集会式体操参加者を対象とした調査. 老年社会科学 2009 ; 31(2): 185.
ID=2009226510 (会議録)
長谷部真奈美;山田孝;小林法一. 地域在住健康高齢者の早期閉じこもり予防 在宅で求められる支援活動の検討. 作業行動研究 2009 ; 12(2): 166.
ID=2009107993 (会議録)
瀧野睦子;西村洋子. 介護予防機能訓練事業参加高齢者の参加期間と自己効力感、閉じこもり度との関係. 日本公衆衛生学会総会抄録集 2008 ; 67 回(): 490.
ID=2008328472 (会議録)
和泉京子;山本美輪;阿曾洋子. 「軽度要介護認定」高齢者の外出頻度に関連する要因. 老年社会科学 2008 ; 30(2): 330.
ID=2008124709 (会議録)
岡本康宏;中村和也;田平隆行;榊原淳;田中浩二. 「うつ・閉じこもり・認知症介護予防事業」への作業療法士の参画. 日本作業療法学会抄録集 2007 ; 41 回(): P248.
ID=2008100525 (会議録)
市瀬佳子;上松志乃;小宇佐陽子;大場宏美;新開省二. 高齢者の閉じこもりの予防・支援のあり方について(訪問指導員へのヒアリング調査より). 日本公衆衛生学会総会抄録集 2007 ; 66 回(): 513-514.
ID=2008100416 (会議録)
鈴木理恵子;安村誠司;藺牟田洋美.

大田原市閉じこもり予防支援事業の取り組み ライフレビューを用いた訪問型介護予防. 日本公衆衛生学会総会抄録集 2007 ; 66 回(): 485.
ID=2008012375 (会議録)
中村あつ子;河合紀嘉;村田幸紀;三浦よね子;鈴江妃佐子;倉島恵美;山内真智. 閉じこもり予防教室における栄養改善活動の取り組み. 日本農村医学会雑誌 2007 ; 56(3): 456.
ID=2007315195 (会議録)
山田智. 高齢者の医療・介護・生活実態調査のまとめ 高齢者の外出の頻度. The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine 2007 ; 44(Suppl.): S449.
ID=2007310282 (会議録)
蘭牟田洋美. 介護予防を目指した閉じこもり高齢者等への心理的介入に関する研究. 日本公衆衛生学会総会抄録集 2005 ; 64 回(): 192.
ID=2007092853 (会議録)
武内さやか;小松美砂;梶田悦子;江藤真紀;吉田久美子. 地域在住の要介護高齢者における転倒恐怖感と閉じこもりの関連. 日本公衆衛生学会総会抄録集 2006 ; 65 回(): 744.
ID=2007092142 (会議録)
井上尚子;奥苑さやか;松澤素子;松浦尚人;岩永正彦. 塩原校区における閉じこもり予防の取り組みについて. 日本公衆衛生学会総会抄録集 2006 ; 65 回(): 370.
ID=2006188572 (会議録)
古達彩子;武政誠一. 地域高齢者の外出頻度とその関連要因 K 市 K 区において. 理学療法学 2006 ; 33(Suppl.2): 511.

(6) うつ予防

(a) 原著論文

ID=2010320403 (原著論文)
大森芳;寶澤篤;曾根稔雅;小泉弥生;中谷直樹;栗山進一;鈴木修治;栗田主一;辻一郎. うつ状態と介護保険要支援・要介護認定リスクとの関連 鶴ヶ谷プロジェクト. 日本公衆衛生雑誌 2010 ; 57(7): 538-549.
ID=2010167482 (原著論文)
高柳容子;山口真理子;斉藤圭奈;赤間亨. 一般病棟における抑うつ傾向発症の実態 厚生労働省うつ予防一次スクリーニングを使用して. 日本看護学会論文集: 成人看護 II 2010 ; (40): 78-80.
ID=2010161685 (原著論文)
奥井良子. 高齢者うつ予防に対する認知行動療法の有効性 高齢者うつ予防プログラム実施による抑うつ感情と QOL の変化. 神奈川県立保健福祉大学誌 2010 ; 7(1): 15-24.
ID=2010073766 (原著論文)

石濱照子. 抑うつ傾向高齢者の生活感情と近親者喪失について 東京都中野区における調査から. 社会医学研究 2009 ; 26(2): 113-123.
ID=2009322115 (原著論文)
坪井章雄. 家族介護者の抑うつ傾向に影響を及ぼす介護保険サービスの検討. 厚生指標 2009 ; 56(10): 14-19.
ID=2009206649 (原著論文)
石濱照子;江戸聖人;新井美奈子. 特定高齢者候補者における運動機能と抑うつ気分の相関について 東京都中野区における調査から. 社会医学研究 2008 ; 26(1): 15-23.

(b) 学会発表抄録

ID=2010256857 (会議録)
山崎幸子;中野匡子;斉藤恵美子;植木章三;渡辺幸子;安村誠司. 地域高齢者のうつ状態の有無における新規要介護認定の関連要因 3 年間の追跡調査から. 老年社会科学 2010 ; 32(2): 254.
ID=2010048749 (会議録)
吉田英世;井原一成;石島英樹;鈴木友理子;飯田浩毅;小島光洋;吉田祐子;岩佐一;島田裕之;齋藤京子;金憲経;鈴木隆雄. 介護予防におけるうつの一次アセスメント方式の検討. 日本公衆衛生学会総会抄録集 2009 ; 68 回0: 473.
ID=2009281767 (会議録)
中村剛;岡本康宏;前園健之;田中浩二;田平隆行. 「うつ・閉じこもり・認知症介護予防事業」への作業療法士の介入 長崎市の通所型特定高齢者施策における成果と課題. 日本作業療法学会抄録集 2008 ; 42 回0: P364.
ID=2009261235 (会議録)
田平隆行;中村剛;岡本康弘;前園健之;田中浩二. 通所型特定高齢者施策「うつ・閉じこもり・認知症介護予防事業」の成果と課題. 日本作業療法研究学会雑誌 2009 ; 12(1): 40.
ID=2009108159 (会議録)
吉川幸江;和智由里子;岩崎知恵子;立花鈴子. 特定高齢者を対象とした回想法を用いたうつ予防プログラムの取り組み. 日本公衆衛生学会総会抄録集 2008 ; 67 回0: 532.
ID=2009108143 (会議録)
石川貴美子;和田洋子;渋谷ちづる;滝田恵美子;岩室紳也;藤本眞一;松坂由香里. 高齢者保健福祉計画の実践(その 23) 高齢者や在宅介護者のうつ予防・支援事業. 日本公衆衛生学会総会抄録集 2008 ; 67 回0: 528.
ID=2009107982 (会議録)
岩佐一;吉田祐子;吉田英世;熊谷修;鈴木隆雄. 地域高齢者における抑うつが生活機能低下に及ぼす影響 12 年間の縦断調査結果から. 日本公衆

衛生学会総会抄録集 2008 ; 67 回0: 487.
ID=2008124709 (会議録)
岡本康宏;中村和也;田平隆行;榊原淳;田中浩二. 「うつ・閉じこもり・認知症介護予防事業」への作業療法士の参画. 日本作業療法学会抄録集 2007 ; 41 回0: P248.
ID=2008106360 (会議録)
高杉絵美子;堀田典寛;山中学;久保豊;山中崇;大塚邦明;松林公蔵;小澤利男. 介護予防のための基本チェックリストと抑うつ. 日本老年医学会雑誌 2007 ; 44(6): 777.
ID=2008100688 (会議録)
岩佐一;吉田祐子;吉田英世;熊谷修;鈴木隆雄. 地域高齢者における抑うつ傾向と生活機能低下の関連 8 年間の縦断調査の結果から. 日本公衆衛生学会総会抄録集 2007 ; 66 回0: 558.
ID=2008100686 (会議録)
奥井貴子;原田小夜;大井健. 介護施設職員における心の健康づくり うつ予防健診モデル事業の結果から. 日本公衆衛生学会総会抄録集 2007 ; 66 回0: 558.
ID=2008014165 (会議録)
梅本充子;遠藤英俊;津田理恵子;大林優子;山本理恵. 地域回想法による認知症・うつ予防と QOL 向上への効果検証. 日本認知症ケア学会誌 2007;6(2): 392.
ID=2007318471 (会議録)
山中崇;山中学;堀田典寛;久保豊;高杉絵美子;大塚邦明;松林公蔵;小澤利男. 介護予防のための基本チェックリストに及ぼす加齢と抑うつの影響. 日本老年医学会雑誌 2007 ; 44(Suppl.): 91.
ID=2007093082 (会議録)
五田貴子;宮ノ下洋美;相星壮吾;宇田英典;三谷惟章. 自殺予防対策における体制整備とうつスクリーニングに関する調査研究(第 4 報). 日本公衆衛生学会総会抄録集 2006 ; 65 回0: 860.
ID=2007092619 (会議録)
近藤克則;平井寛;吉井清子;橋本英樹. 20 自治体における高齢者のうつ割合と所得水準 J-SHARE & AGES プロジェクト. 日本公衆衛生学会総会抄録集 2006 ; 65 回0: 622.
ID=2007063500 (会議録)
栗田主一. 介護予防の新たな展開 うつ高齢者に対する地域ケア. 宮城県公衆衛生学会会誌 2006 ; (38): 17.
ID=2006266349 (会議録)
立石哲也;渡辺至;国武裕;山田茂人. 地域在住の一般高齢者の知的機能と Beck Depression Inventory との関連. 精神神経学雑誌 2006 ; (2006 特別): S225.